

国際講演会

# 乳幼児の発達と

# 親子コミュニケーション支援

## フィンランドの乳幼児精神保健とネウボラに学ぶ

フィンランドの乳幼児精神保健のリーダーを講師に迎え、乳幼児の発達の特徴を解説し、親子コミュニケーション支援の意義と適切な支援について理解を深めます。

### 講師 カイヤ・プーラ先生

フィンランド国立タンペレ大学医学部教授



児童精神科医として臨床に長年従事し、「世界乳幼児精神保健学会」等で国際的な研究活動を展開。ネウボラ保健師など家族コミュニケーション支援の専門職研修プログラムの策定や、スーパビジョン活動に取り組んでいます。

親子がとも慈しみ合い成長していく過程で、支援者や周囲の人・地域はどのように関わればよいのか、この講演から貴重な示唆が得られると期待されます。

乳幼児精神保健のみならず、母子保健、子育て支援、児童福祉、保育・幼児教育に関わる方、行政関係者、研究者はじめ関心のある方、奮ってご来聴ください。

12月13日（木）東京

新宿文化センター 小ホール

12月18日（火）大阪

ドーンセンターパフォーマンススペース

（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

\* 申込み方法・会場の詳細は裏面をご覧ください

2 会場で開催

13:30～16:00

プログラム裏面

入場無料

主催 公益社団法人 母子保健推進会議

共催 厚生労働科学研究費「健やか次世代育成総合研究事業・子育て世代包括支援センターの全国展開に向けた体制構築のための研究」（研究代表者：佐藤拓代）

日本学術振興会科研費助成事業「子育て支援における予防の重点化：フィンランドとイギリスの知見からの政策提言」（研究代表者 高橋睦子、吉備国際大学）

後援 フィンランド大使館・フィンランドセンター

# 講演会プログラム

13:00-13:30 受付

13:30-13:40 趣旨説明 佐藤拓代先生 公益社団法人 母子保健推進会議会長  
大阪母子医療センター母子保健情報センター顧問

13:40-15:20 特別講演「乳幼児と養育者の関係性発達と親子コミュニケーション」  
講師 カイヤ・プーラ先生 タンペレ大学医学部教授・児童精神科医  
\* 逐次通訳

通訳 高橋睦子先生 吉備国際大学保健医療福祉学部教授

15:20-15:30 休憩

15:30-16:00 総括（対話） 佐藤拓代先生 & カイヤ・プーラ先生

\* プログラムは一部変更が生じることがあります。

## お申込み方法

メールまたはFAXにて、下記①～④の事項をご記載いただき送信してください。受講受付票はお送りしませんが、メールでお申し込みの場合拝受の返信をさせていただきます。ご記載いただく申し込み情報は、講演会の実施目的以外に使用致しません。

【記載事項】 ①会場：「12/13東京」または「12/18大阪」 ②お名前 ③ご所属/お立場  
④連絡先電話番号 \* 複数名でお申し込みの場合、1件の申し込みにお名前を連記ください。

【送信先】 メール：bosui@bosui.or.jp FAX：03-3267-0630

【お問合せ】 TEL：03-3267-0690 公益社団法人 母子保健推進会議 研修係

【締め切り】 先着順 \* 定員を超えた場合は、いずれの申し込みの場合も連絡させていただきます。

【その他】 両会場とも午前中自治体保健師対象の技術講習を行います。対象の方には別途ご案内します。

## 会場情報

(アクセス情報・地図QRコード)

【東京会場】 定員200名

12月13日 (木)

新宿文化センター

小ホール

東京都新宿区新宿6-14-1

- ・東京メトロ副都心線、都営大江戸線「東新宿」A3出口から徒歩5分
- ・東京メトロ丸ノ内線・都営新宿線「新宿3丁目」E1出口から徒歩7分



【大阪会場】 定員150名

12月18日 (火)

ドーンセンター 1階

パフォーマンススペース

大阪府中央区大手前1丁目3番49号

- ・京阪、Osaka metro 谷町線「天満橋」駅  
①番出入口から東へ350m。
- ・JR東西線「大阪城北詰」駅下車②番出口より土佐堀通り沿いに西へ550m。

